

Passages

経営学部 Interactive Info

2004.Vol.3

知の創造と活用
英語が、
自分の意見を説得する道具になる?

豊平シンクタンクの内側

経営学部新入生
59人に聞きました!!

灯台下暗し経営学講座 003
消費税 一せこい話ー

Campus NEWS
北海学園大学 経営学部
見学ツアー
2004年度経営学部
「公開講座」



飲みながら話題にすることでもないが、飲み屋さんに限らず、最近表紙のような掲示にしばしばお目に掛かるのはなぜだろうか。

平成15年度に消費税法の一部が改正され、消費税を課税される事業者が値札やチラシ等で商品やサービスの価格をあらかじめ表示する場合、消費税等を含めた支払総額の表示を義務づける「総額表示方式」が、本年4月1日から適用されたからである（現在消費税の税率は4%であり、この他に消費税額×25%、したがって1%で計算される地方消費税があり、両者の合計は5%となって、また消費税ではなく消費税等と呼ぶらしい）。

「総額表示」によるならば、「本体¥2,800+税」という表示は許されず、「¥2,940（税込）」や「¥2,940（うち消費税等¥140）」であれば認められる。「本体¥2,800+消費税等¥140」では駄目そうで、要は消費者がいくら払わねばならないかを明記することが肝心らしい。また総額表示は、あらかじめ価格を表示する場合に義務づけられるものであり、これまで価格を表示していなかった取引（例えば「時価」とだけ書いてある場合）にまで強制されるものではない。

なお、総額表示が義務づけられたことに伴い、税抜きの本体価格×0.05で計算される消費税の1円未満の端数を処理した（切り捨てた）後の額を基礎として納付消費税額を計算できるという消費税法施行規則第22条第1項は、この3月31日で廃止された。ただし経過措置があり、売場の値札等で総額表示を行っているという前提で、平成19年3月31日まで今まで通りの処理が認められる。

また税込価格で決済（代金の受取）を行う場合、

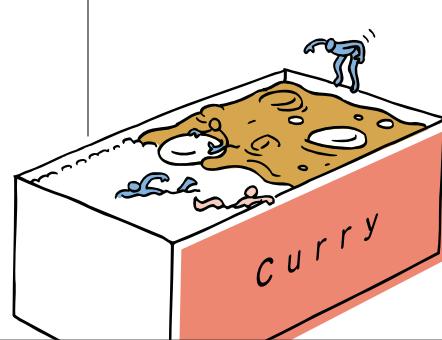
この税込価格に含まれる消費税の1円未満の端数処理後の金額を明示している場合には、この額を消費税額の基礎にできるが、ただし商品単品ごとに消費税の端数処理を行っている場合には適用されない。…どう言えばいいのかな。例えば税込¥262と表示したアイスクリームを3個売るとき、¥786×5/105で1円未満を切り捨てて消費税¥37と計算するのは良いが、単品¥262×5/105で同じく1円未満切り捨ての¥12が3個で消費税¥36とするのは認められないらしい。

まあ、消費者が払う金額は、一度に3つ買おうと1つを3回買おうと同じではあるけれど。

どうもせこい話が多く、本来なら消費税とはどのような性質の税金なのかお話しするべきなのだが、与えられた字数が尽きたようである。

消費税 ーせこい話ー

文責:今村 聰
経営学部助教授
(会計学・原価計算論)



Campus News ~経営学部からのお知らせ~

北海学園大学 経営学部

見学ツアー

北海学園大学の経営学部を見に来ませんか？

北海学園大学経営学部は、これまでの大学・学部とは全く異なるコンセプトをもった学部として昨年4月に生まれました。そこでは、情報、心理、英語、そして経営学専門科目が独自に網羅された先進的な教育がおこなわれています。

このような経営学部独自の特徴を体験してもらう機会がこの見学ツアーです。是非ご参加ください。

日程 ◎第1回 7月3日（土）
◎第2回 9月4日（土）
◎第3回 11月6日（土）

※3回のいずれかにお越しください。
予約の必要はありません。

時間 ◎13:30集合（所要時間は約2時間）

集合場所 ◎北海学園大学7号館
(地下鉄東豊線学園前駅)

当日の内容 ◎経営学部の教育内容、学生生活の紹介
実践英語・情報・心理の模擬授業
経営学部新校舎・新設備の見学
先輩や先生による個人相談会

2004年度経営学部「公開講座」

元気がでる経営をもとめて

～北海道経済活性化に向けて～

北海道経済の低迷が長引く中、北海学園大学に経営学部が誕生し、1年が経過しました。そこで、経営学部が目指す教育理念にもとづき、講師それぞれの専門的立場から、どのようにすれば、企業に活力が戻り、経済が活性化するかについて講じます。

日程	◎第1回 10月16日（土）
	◎第2回 10月23日（土）
	◎第3回 10月30日（土）
	◎第4回 11月 6日（土）
	◎第5回 11月13日（土）
時間	◎13時～14時20分（第1回～第4回）
	◎14時30分～16時（第5回）

2004年 工業経営研究学会 第19回全国大会プログラム

3年間統一論題

『日本工業の新しい発展方向』

本年統一論題

『モノづくりにおける連携と知の創造』

主催 工業経営研究学会第19回全国大会実行委員会
実行委員長 大平義隆

期間 2004年9月10日（金）～9月12日（日）

会場 北海学園大学 豊平キャンパス

北海学園大学経営学部 産官学連携活動のご案内

2004年度

産官学連携セミナー&シンポジウム

(参加自由：入場無料)

統一テーマ『北海道発の企業家精神』

【セミナー】

◎『北海道の産業政策について』
講演者 浦忠幸氏（北海道経済産業局 産業部長）
日時 6月19日（土）14:30～16:00
場所 北海学園大学7号館 D20教室

◎『営業戦略と知の創造』

講演者 柏崎俊雄氏
(AI・ティ・エス株式会社 代表取締役社長)
日時 7月23日（金）19:00～20:30
場所 北海学園大学7号館 D20教室

◎『1円企業の創業体験談』

講演者 大熊一精氏
(有限会社大熊事務所 代表取締役社長)
日時 9月29日（水）16:00～17:30
場所 北海学園大学7号館 D20教室

◎『北海道発企業家の条件（仮題）』

講演者 似鳥昭雄氏
(株式会社ニトリ 代表取締役社長)
日時 11月13日（土）14:30～16:00
場所 北海学園大学7号館 D20教室

【シンポジウム】

テーマ『産官学連携における社会科学系モデルの探求』

◎【基調講演＆パネル・ディスカッション】

講演者＆パネラー
堰八義博氏（北海道銀行 代表取締役頭取）
清水聰氏（明治学院大学教授）
中島麻人氏（株式会社ジャフコ 札幌支社長）ほか
日時 12月11日（土）13:30～17:00
場所 北海学園大学7号館 D20教室



[パッセージ] Vol.3 2004年6月発行：北海学園大学経営学部

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1-40 TEL.011-841-1161 (代)

<http://www.econ.hokkai-s-u.ac.jp/~admin-ba/>

Passages :経営学部 Interactive Info

大学生活は、多くの通過点(Passage)を乗り越えながら、人生における重要な一節(Passage)となるものです。

Passageは、経営学部生のさまざまな学習経験を支え、教員・学生の相互対話を促す窓という意味を込めたものです。



英語が、 自分の意見を説得する 道具になる

従来の教育で少なかったのは、
読んだものに自分の言葉で
意見を言う機会。

司会 本日は、総合実践英語担当の先生方にお集まり頂き「コミュニケーション」について伺いたいと思います。

石井 「コミュニケーション」と一口に言っても非常に広い意味で捉えられます。実際のコミュニケーションは過程が大事なんですね。意思の疎通には、意識的に伝えるものと無意識的に相手に伝わってしまっているものがあつていろんな要素があります。それは日本語でも英語でも一緒で、語学を超えた問題ですね。

企業はコミュニケーション能力の高い人を求めていると言われます。まず一般的なコミュニケーション能力について考えてみませんか。

塩川 第一に、日本の国語教育がコミュニケーションという観点を欠いていたのではないかでしょうか。ですから我々が今やっている英語教育が、本来日本語教育で行われるべきであったコミュニケーション教育を含みながらやってますので、二重の負担を背負つても知れませんね。

浦野 一生生を見ていると、最初のうちは例えば「英語で思ったことを話して下さい」とか「書いて下さい」というと、まず「意見がありません」というのが多いですね。思ったことを書こうとしても英語の力がないから書けないんじゃなく、思ったことをどうまとめて良いか判らない、自分の意見を整理する力がないのでしょうかだと思います。高校までの国語だけじゃなく英語教育にも、読んだり話を聞いたりして考えて、考えたことを書いたり話したりして自分の考えを相手に伝えるということをあまり経験していないのでしょうか。

石井 私も高校の時にcritical thinkingというスキルなど全く考えていないかった訳で、発言を求められた時に「誰々さんと同じ意見です」って感じでしたね。「ちょっと違うんだけど」と思っていても趣旨が同じであれば発言しなくても良いという癖をつけられてしまったのが、英語を学ぶ時にマイナスになったと思います。英語では特に「ちょっとでも違う」その違いの「ちょっと」に焦点を当てて自分らしさを表現していくことが大事なんです。

塩川 それは、我々の教育の結果とも言えるんですよね。文化的に言えば、日本の社会が面と向かって対立を嫌う社会で、違う意見を言いづらい雰囲気が常にあるというのも原因だと思います。

Matsune As a Canadian teaching here in Japan, I was initially surprised at the lack of individualism shown by the students entering university. Obviously the North American primary and secondary educational system places more emphasis on developing critical thinking skills, and individual expression of opinions.

ナニ
ナニ、
英語の授業とは
“コミュニケーション能力”を
トレーニングする場だつて…?

経営学部の中で、英語を学ぶ意味とは何なのか。

Passages3号では、

「総合実践英語」を担当する教育スタッフ4名の座談会を実施しました。

浦野 授業の中である意見を書かせる時、たとえ答えるとしても答えを支える理由が違ったり、いくつかある理由が全く一緒でもその理由をどういう順序で展開するかを変えるだけで、相手に響くニュアンスが変わってくる。そういうことを実践英語の時間で気づいたり、意識したりしてもらうことが大事だと思います。

石井 英語ということではなく、本当にちゃんと自分の意見を出すスキルを学んだ学生というのは、企業に入っても同じように説得力のある発言ができると思います。これから求められてゆく能力の一つです。ですからコミュニケーションで求められているスキルは、日本語でも英語でも共通することが多いですね。

浦野 結局、考える力をつけるには、日本語・英語に関わらず、思考力のトレーニングが必要です。例えば英語の授業で考える力をつける練習をすれば、日本語でものを考えるときにもそのまま応用できると思うんです。そういう意味では、ただ単に英語でコミュニケーションできるということではなく、英語を通じて自分で考える力、意見を整理して伝える力というものを身につけて欲しいですね。

石井 確かにコミュニケーションという点では共通する部分が沢山ありますが、英語だから身につけて欲しいスキルというのもあります。

塩川 従来の日本の中・高校で行われてきた教育では、読んで理解する所まで完結してしまうんですよね。読んだものについて自分の言葉でまとめたり、批評したり意見を言ったり、そういう機会が非常に少なかつたですね。従来少なかった部分を私たちのプログラムでは是非力を入れて教えたいと思っています。

読んでて下さいというのは、
訳してきて下さいという意味ではない。

浦野 僕は1・2年生ともWritingの授業を中心に教えていますが、自分の考えを整理して書くというだけではなく、英語での書くときには、一般的に英語を普通に話す人が暗黙で持っている共通のルールがあります。しかしそれを必ずしも日本人が持っているわけではないので、英語を普通に使う人が読んだときにも余分な誤解や手間を掛けずにスラッと読んでもらおうと納得がいくような文章を書ける練習を意識してやってもらおう指導をしています。

Matsune I have observed that students naturally tend to lack a composition framework when undertaking their English writing assignments. Basic English paragraph structure and paragraph organization require a more linear progression and development of ideas, and I think it's important for students to recognize it and to be able to apply it when writing in English.

石井 1年生のReading & Writing Strategiesでは、模範的なスタイルを持った良い文章を沢山読ませることで、「あっ！ こういうパターンで自分も書けるのかな」という自覚が生まれるように多読を進めます。高校のときには一行ずつ読んでは訳し、というのをやってますが、大学に入るとザッと読んでまとめるというのを繰り返し行います。最初のうちはかなり overwhelmingな感じを学生は受けると思うんです。宿題の多さにみんな悲鳴を上げますよね（笑）。

浦野 文章を沢山読む理由は、良い文章を読んでそれをモデルとして考えて欲しいという点で、僕も全く同感です。さきほどReading&Writing Strategiesの話が出来ましたが、この授業では読んで情報を得て自分の意見を形成して発表するという一連の流れが有機的に結びついています。また、読み物をその中身だけではなく書き方のモデルとして理解できると、文章構成のモデルを真似する表面的なものではなく、こういう書き方をすると説得力が増すんだなって判るようになります。

僕の授業ではまず「読んでて下さい」というのは、訳してきて下さいという意味ではありません」と強調します。授業で使う英語の読み物を日本語で説明することをほとんどしません。あくまで英語を英語として理解して、そのまま自分で考え方を英語でまとめるこれを授業の中で繰り返しています。

Matsune Although it is a difficult adjustment for some students initially, I think the progression from reading to writing activities in the 1st year English course textbook we have written has been successful in developing the reading and writing within the “target language” as opposed to relying on translation.

知の創造と活用



石井 晴子
Haruko Ishii

経営情報学科教授 北海道出身
SIT大学院英語教育研究科
教授法専攻課程修了
●研究テーマ『第二言語教授法と異文化コミュニケーション理論との接点』

浦野 総合実践英語では、もう宿題にてもインターネットやメールの利用はあたりまえです。クラスのウェブサイトに行かないとい課題がわからないようになります。提出もメールで行うようなインターネットで完結する課題の場合でも、全く問題なく自律してやっています。学生同士のファイルや文書の交換・共有なんかも普通にやっているようです。

塩川 リサーチにインターネットを使うことは、当然のスキルとして身につけてますね。教科書で学んだことが2年前の事例だとすれば、今年それがどうなっているかを調べさせたいときに、こちらが手取り足取り教えなくても次の週には答えが返ってきます。調べて発表するという点で、経営の学生のスキルは非常に高いですね。

浦野 授業で配付した資料はクラスのページにPDFファイルで掲載してありますから、学生は自分でダウンロードして、宿題があればそれにそのまま書き込んで次の授業で提出できます。

石井 総合実践英語では授業ウェブサイトがあって、頻繁に更新されてますから、学生が休んだので宿題が判りませんでしたという言い訳や、前回の授業のプリントをくださいといったことは一切できなくなっています(笑)。

Matsune Not only the students, but I think that some of us as teachers are now becoming more disciplined and organized in preparing our course materials for student access.

浦野 一つ心配しているのは、図書館は精選された情報源として有効なのですが、学生が図書館に行かないでインターネットだけで調べ物を済ましてしまうことです。

石井 インターネット検索では、学生は膨大な情報の中にポンと放り込まれるわけで、参照しているサイトの情報が私的なものだったりします。学生の critical thinking スキルが不足している例として、活字になった情報を鵜呑みにしやすいことが挙げられます。どの情報が信頼できるか、取捨選択することも大事な勉強ですよね。

Matsune Yes, there is definitely a serious problem with our tendency to believe things in a published written form. In this new age of online publishing students must quickly develop a sense of critical evaluation when utilizing Internet information resources.

浦野 相手の意見を受け入れるだけでは自分の意見を主張することはできない。読むという動作そのものがただ受け身ではなく、読んだ内容について自分の意見を持ったり、それが信用に足るものかどうかを考える批判的な読み方というのがコミュニケーションという意味からも大事ですよね。

Matsune I hope that the judgment and literacy skills we are teaching the students in an English context can also be adapted to their specialized areas of study in our Faculty of Business Administration.

石井 教員が用意した図書だけを読んで感想文を書いていた状態から、突然いろんな人がいろんな意見を言ってる環境に放り込まれるのがインターネットですよね。これまでの勉強というのは教科書のこの所を覚えるなさい、というわりと受動的な学習パターンから、動的な学習パターン自分で作って批判力をつけなければいけなくなっていますね。例えば、見てはいけないところに線を引くというのではなく、何でいけないのか自分にとってどうなのか、といった自主的な選択ができる

塩川 春彦
Haruhiko Shiokawa

経営学科教授 長野県出身
信州大学大学院教育研究科
教科教育専攻課程修了
●研究テーマ『第二言語教授法と指導理論およびESL教材開発』

マーク 松根
Matsune Mark Thomas

経営情報学科助教授
Canada(Alberta)(Edmonton)出身
南カリフォルニア大学大学院
言語学習研究科CALL,TEFL専攻課程修了
●研究テーマ『CALLソフトウェアの実践と評価および言語学習について』

浦野 研
Ken Urano

経営学科専任講師 神奈川県出身
ハワイ大学大学院第二言語研究科
第二言語習得専攻課程修了
●研究テーマ『第二言語習得。特に大人と子どもの持つ言語能力の相違点の解明』

るというのも語学を超えた国際人としての基本的な能力ですね。

理屈をちゃんと通せるか、日本の社会でも大切になってきた。

司会 情報の取捨選択というのは、ますます大事になってゆくスキルの一つですね。

浦野 ただ、学年が上級年次になって専門性が高くなればなる程、情報の取捨選択が重要になります。インターネットと図書館両方の良さを認識して、必要に応じて使い分けができるようになればいいですね。

石井 一般的のどういう人でもインターネットでは意見を発信できるわけですから、情報源をきちんと評価する能力が大事ですね。

塩川 3年生になって Writing の上級や Research & Presentation を受講すれば、情報とか統計数値の扱いをどうしても学ぶことになります。自分の意見や主張に対して根拠や情報源を示すことが求められます。その過程を通して学生は情報を識別する能力を磨くことになります。

企業では最近、日本語・英語問わず、交渉術やプレゼンテーション、ビジネス・ライティングといったビジネスマン向けのコミュニケーション・セミナーが増えています。例えばビジネス文書なら、レポートはまず1ページ目に要点を書いて出さないと、忙しい社長は読んでくれない。それが今のビジネス文書のマナーになってきている。

アメリカでは大学教育までの間である程度教えられることですが、日本では企業内での研修やセミナーで企画して提供してるんですよね。そういうのを見てると、なにも会社に入ってからじゃなく、高等教育の中である程度身につけておけるものだったのになあと思いますね。

石井 そういうセミナーが増えてきてコミュニケーション・スキルを重視してるとこには、日本の会社の中でも理屈を理屈でちゃんと通せるか、誰が言ってるかではなく、何を言っているのかを評価してくれるという方向に変化しているんですね。

司会 誰が言っているかを重視するのは、声でのかい人の意見が通る世界ですね(笑)

塩川 そういう実態は今でも日本の文化に根強くあると思うんですけど、少し変わりつつあると思います。

浦野 多かれ少なかれ実力主義じゃないと会社も生き残っていく時代になり、たとえば契約を取ってこれるかどうかで会社の命運が変わってくることもあります。競合他社よりは書類にしても良いものを出さなきゃいけない。

Matsune As English teachers I think we have a special opportunity not only to influence the students' general communication abilities, but also to provide them with practical skills that can be used in a business environment. Ultimately, I hope our students will also be able to pursue their specialized content-area studies in both Japanese and English. I believe our Sogo Jissen Eigo program has been designed to address these needs.

浦野 もちろん英語をできるようになってもらいたいわけですが、それだけじゃない。経営学部として経営や心理や情報など語るべき内容があって、それを英語で表現できるようになってほしい。沢山単語を覚えればいいとかじゃなく、言葉という手段と伝える中身、両方育てていきたいと思います。

石井 学生ははじめの頃、英語から英語なら一本で繋がるはずなのに、読んだものを日本語に訳し、またそれを要約するために英語に訳すという二度手間の作業をしていますね。最初に読んで理解した単語を要約するときに使えなかったり、結局、何を言って良いか自分で判断なくなるという混乱をいくつか経験します。学生は暫くすると、「あっ! 訳するのは、決して得ではない」と理解するんですよね。ちょっと時間はかかりますが、このプロセスを発見すると、かなり自分でも英語の達人になったような顔をします(笑)。

Matsune I know the Internet offers many tempting free but largely inaccurate translation tools. However, even if they utilize these types of tools, they must still rely much more on their own intuition and knowledge of English. Gradually as they read and write more in English, they will hopefully develop thought processes in English.

司会 1年生でかなりスキルが磨かれている様子ですね。2年生はどうですか?

石井 1年生のときにしごかれているせいか、何かを読んで自分の意見をまとめて発表することが苦じなくなっているみたいですね。2年生の課題でアメリカ心理学会から出てる論文を読ませてグループ・ディスカッションをやらせたら、嬉々として発言していましてちゃんとディスカッションになっているんです。

塩川 私は2年生科目で、英語で経営学入門を教えています。抽象的な内容を扱うので日本語に訳したくなるところですが、理論と事例との関係を英語で理解し、考えることを求めています。1年生の授業で、英語を読み、考え、書くといった基本的スキルが身についているので、スキルの指導に煩わされずに内容に焦点を当てられます。

浦野 僕の2年生の授業では、もう書くことに対する抵抗というか、何を書いて良いのか判断しないという学生はあまりいないようです。今、毎週1回の授業の他にクラスのウェブサイトを利用して、毎週僕が授業で今週のトピックを掲載すると、その週に学生が掲示板に英語で投稿して、それをクラスメートが読んでお互いの書いたものにコメントし合うということをしています。授業の課題では、エッセイを書いたり推敲する質の充実、インターネット上の課題では量の充実という二本立てでやってまして、だいぶ良い感じになってきていると思います。

Matsune In my 2nd year Communication Strategies course, I have been pleasantly impressed with the students' high level of confidence to communicate among themselves and with me in English. It is refreshing to see the discipline these students display in staying in the "target language" whenever possible. While emphasizing personal expression, I have been utilizing narrated PowerPoint Slideshows to help the students develop their presentation, as well as peer analysis skills.

In this new age of "IT", students must develop a sense of critical evaluation.

司会 今、インターネットの話が出ましたが、1年生のときから全員がコンピュータを本当に使いこなせるように指導しながらの英語の授業という点についてはどうですか?

Matsune First, I would just like to mention the noticeable improvement in the students' computer literacy skills prior to entering the 1st year university courses. Five or six years ago, I used to dedicate over a month to teaching basic computer/internet literacy skills in the English writing courses. Now we are much more fortunate that we can focus on the English course content almost from the outset of the semester. Obviously, the IT presence in secondary education is expanding.

北海学園大学 経営学部

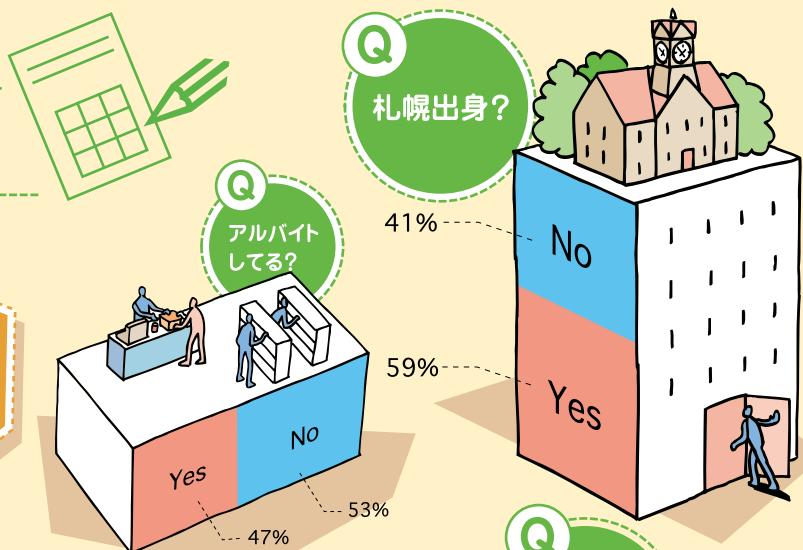
豊平シンクタンクの内側

北海道・日本・世界に向けて、「経営学」の新機軸を打ち出しつづけるシンクタンク、北海学園大学経営学部。2004年の春、ここに多くの新入生たちが足を踏み入れました。「知の創造と活用」をコンセプトに掲げる経営学部に、新風を吹き込む“個性”とはどのようなものか。クラス懇談会で実施されたアンケートの結果をもとに探ってみましょう。

経営学部新入生

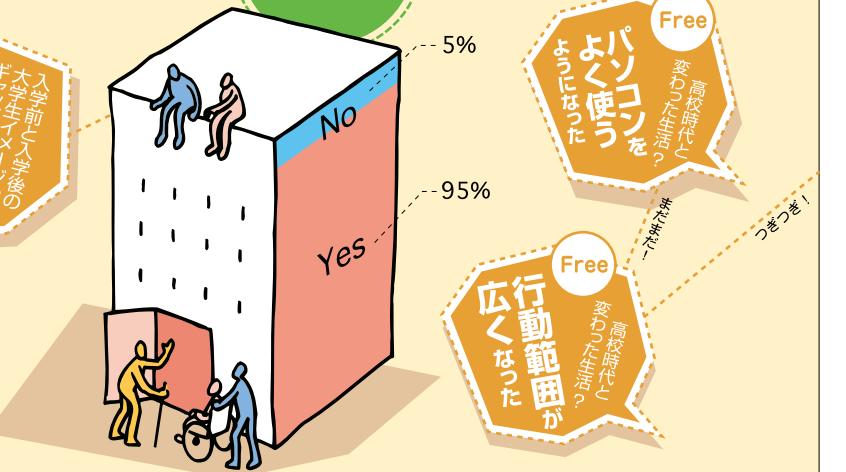
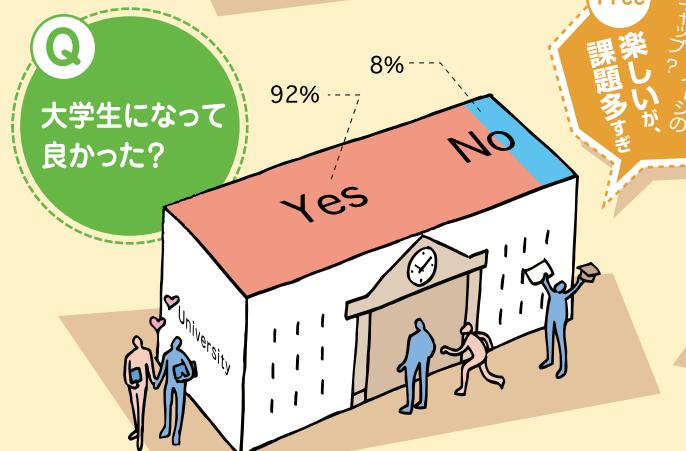
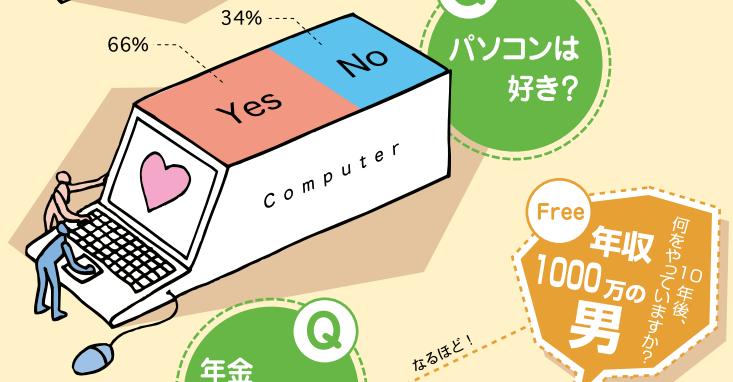
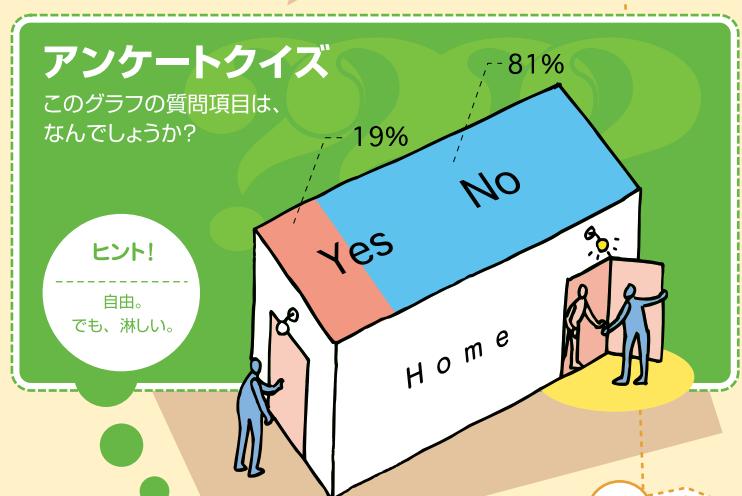
59人に聞きました!!

メッセージ 経営学部クラス懇談会アンケート結果

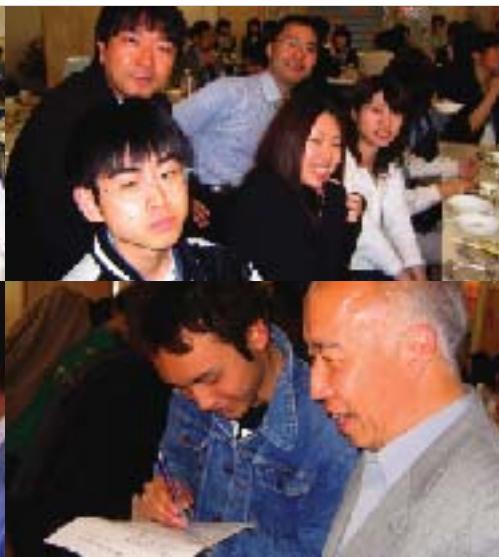


アンケートクイズ

このグラフの質問項目は、
なんでしょうか？

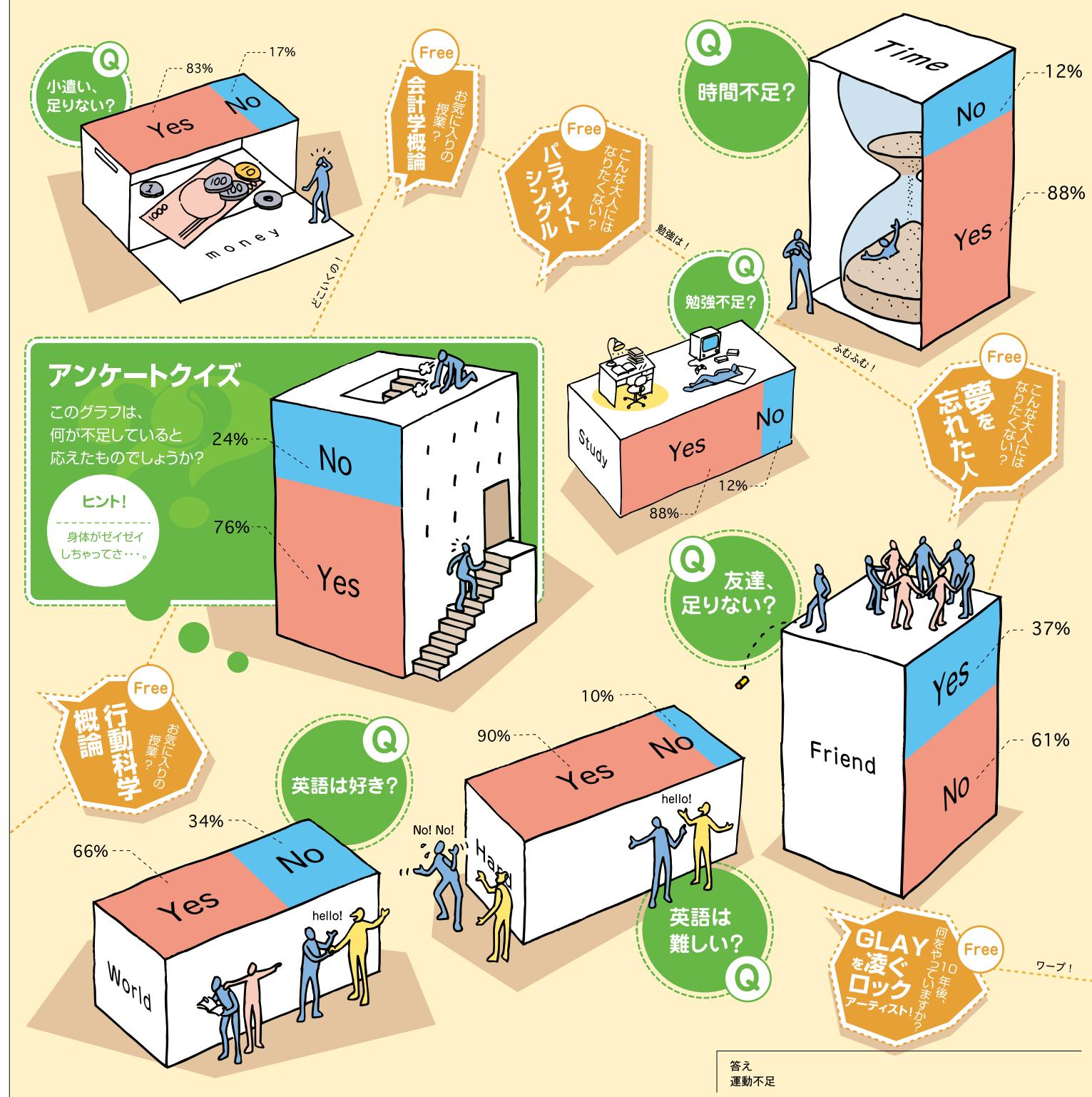


答え ひとり暮らし



●経営学部クラス懇談会

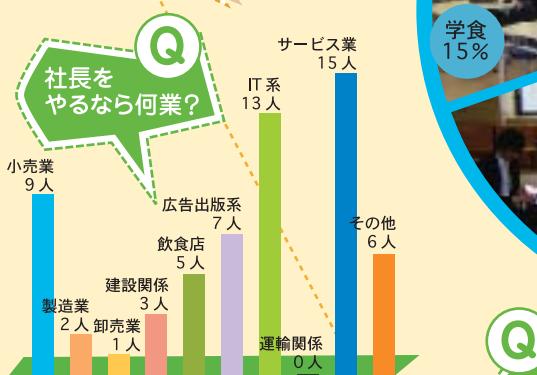
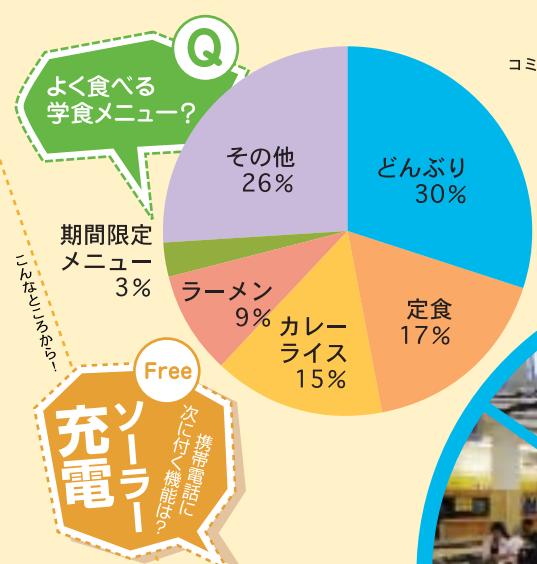
2004年5月22日、生協食堂で経営学部のクラス懇談会が催されました。新入生どうし、そして教官とのコミュニケーションを通して親睦を深め合う場として、初めて実施されたものです。当日は新入生、担任教官、各科目担当の教官など、総勢100名あまりが出席。午後2時半にあいさつと乾杯をしてスタートし、4時にお開きになるまで、参加者は思い思いに楽しみました。会の中では、この紙面で紹介しているアンケートのほか、「アイスブレーキング」というコミュニケーション・ゲームも実施。新入生たちは、一気に経営学部になじんだ様子でした。



複数選択編

メッセージ

経営学部クラス懇談会アンケート結果



アイスブレーキング

今回の経営学部クラス懇談会では、まだ初対面に近い新入生たちが互いに心を開いて打ち解けられるように、簡単なゲームが実施されました。



アイスブレーキングとは？

まるで氷を解かすように、人間どうしの心の壁を取り除いていくために考案されたコミュニケーション・ゲーム、「アイスブレーキング」。不特定多数の人が集まつたときに生じる緊張をほぐし、互いに理解しやすくすることが目的です。企業の中での人間関係をスムーズにし、プロジェクトの運営を円滑にするために生み出された背景がありますが、いまでは主に、初対面の人間どうしの交流を進めるために使用されています。

「発見ゲーム」

アイスブレーキングの手法には、参加者全員で体を動かすクリエイション的なものや、細かいルールを決めて娛樂性を高めたパーティ・ゲーム的なものなどがありますが、今回の懇談会で実施されたのは「発見ゲーム」という、いわば“人探し”ゲームです。

当日使用した「発見シート」



「発見ゲーム」楽しみ方マニュアル

- ① 参加者に「発見シート」を配る。シートにはたくさんの質問が、bingoゲームのように並んでいる。
- ② 参加者は会場を自由に歩き回り、質問に当てはまりそうな人、質問の答えを知っている人を探し、質問を投げかける。
- ③ 相手に質問をするときには、まずお互いに握手をし、自己紹介をする。
- ④ 相手が質問に当てはまっていたり、答えられたりしたときには、シートにその人の名前を記入する。
- ⑤ 1人の相手につき、質問は1つしかできない。
- ⑥ 相手が質問に当てはまらなかったり、答えられなかったときは、また別のを探して同じ手順で質問をする。
- ⑦ 参加者は、制限時間の間でなるべく多くのbingoを完成させることを目指す。



Q: 今、おななさいますか？ A: 名前:	Q: 北海学園大学にはいくつの学部がありますか。 A: 名前:	Q: ウィーンはどこの首都ですか？ A: 名前:	Q: スープカレーとルーカー、どちらが好きですか？ A: 名前:	Q: 日高支庁の支庁所在地はどこですか？ A: 名前:
Q: 「履修の手引き」の表紙は何色でしたか？ A: 名前:	Q: 女子バレーのプリンセスといえば誰でしょう？ A: 名前:	Q: 札幌出身の芸能人を1人あげてください。 A: 名前:	Q: アフリカに旅行に行つたことがありますか？ A: 名前:	Q: 携帯電話は持っていますか？ A: 名前:
Q: 生まれた月は奇数ですか？ A: 名前:	Q: 宗谷支庁の支庁所在地はどこですか？ A: 名前:	Q: コーヒーに砂糖を入れますか？ A: 名前:	Q: 今年の「創立記念日」は何曜日でしょうか？ A: 名前:	Q: EUの通貨単位は何でしょう？ A: 名前:
Q: 札幌市の市長は誰でしょうか？ A: 名前:	Q: 北海学園大学の隣にある高校は北海高校と○○高校？ A: 名前:	Q: 今年のGWには、札幌にずっといましたか？ A: 名前:	Q: 住んでみたい国はどこですか？ A: 名前:	Q: 地下鉄東豊線が開通したのはいつですか？ A: 名前:
Q: 日本・韓国でのサッカーワールドカップは何年に開催されたでしょうか？ A: 名前:	Q: 今年のGWには、札幌にずっといましたか？ A: 名前:	Q: 住んでみたい国はどこですか？ A: 名前:	Q: これまでに一番感動した映画はなんですか？ A: 名前:	
FREE				

当日の参加者から、「とても楽しかった」「もうちょっと時間がほしかった」「景品があればもっと白熱したのに」といった感想がよせられたアイスブレーキング。先生や他学生と会話することで、学生生活の好スタートが切れたようですね！

